

第3期山武市地方創生総合戦略（原案）

概要版

人口ビジョン ＜対象期間：令和7年（2025年）～令和52年（2070年）＞

I 山武市人口ビジョンの位置づけ

本市における人口の現状分析を行い、人口に関する市民の認識を共有し、今後目指すべき将来の方向と人口の将来展望を示す。

II 山武市の人口の推計、分析

- ・2070年の総人口は15,377人
（2020年：48,444人の約31.7%に減少）
- ・高齢化率は、2020年36.0%から2070年59.6%まで上昇
- ・令和5（2023）年の合計特殊出生率は、全国1.20、千葉県1.14に対して0.84

III 山武市の将来展望

①目指すべき将来の理想像（地域ビジョン）

- ・地方創生の実現に向け、これまで推進してきた「育てる力」を発展させ、魅力の創造など、多面的に付加価値化を行うことで、より深いシビックプライドの醸成を目指す。
- ・目指すべき理想像（地域ビジョン）を、「海と緑、人が集い、住まう誇りがもてるまち 山武」とし、価値の創造を図っていく。

②将来展望人口の導出

- 合計特殊出生率の向上
・令和12（2030）年に1.36になり、以降継続すると仮定
⇒令和52（2070）年の総人口：16,052人
- 社会移動の改善
・20歳から49歳までの社会移動が改善すると仮定
⇒令和52（2070）年の総人口：19,017人
- 合計特殊出生率と社会移動の改善
・上記2件が共に改善すると仮定
⇒令和52（2070）年の総人口：20,039人

第3期山武市地方創生総合戦略 ＜計画期間：令和7年（2025年）～令和11年（2029年）＞

1 地域経済の活性化と魅力あるまちの創生 01

=数値目標=

- ◆黒字化している事業所の割合
（法人税割を収めている事業所数）
40.2%（R5）⇒44.3%（R11）
- ◆転入転出者数
▲83人（R5）⇒▲83人（R11）

1-1 地域経済を担う力強い産業の確立

- ①農林水産業の振興
- ②商工業の振興と地域経済活性化
- ◇農業所得
604百万円（R5）⇒1,264百万円（R11）
- ◇従業員一人当たりの製造品出荷額
59,230千円（R5）⇒59,873千円（R11）
- ◇成田空港内で働く市内従業員数
478人（R4）⇒700人（R11）

1-2 人の流れを生む魅力ある地域の創造

- ①観光の振興
- ②まちの魅力発信
- ③自治体DXの推進と市民サービスの向上
- ◇年間観光客入込数
1,747,115人（R5）⇒2,282,000人（R11）
- ◇ふるさと納税寄附金額
74,475千円（R5）⇒407,905千円（R11）

2 子育てがしやすいまちの創生 02

=数値目標=

- ◆出生数（計画期間累計）
924人（R1～R5）⇒800人（R7～R11）
- ◆学校生活に満足している児童の割合
91.5%（R5）⇒95.0%（R11）
- ◆学校生活に満足している生徒の割合
94.9%（R5）⇒95.0%（R11）

2-1 結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境整備

- ①安心して子育てできる環境づくり
- ②次世代育成に係る家族形成の支援
- ◇幼稚園・保育所・こども園の利用定員充足率
77.7%（R5）⇒80.0%（R11）
- ◇結婚する意欲のある独身者の割合
80.7%（R5）⇒82.8%（R11）

2-2 未来を担うこどもの育成を支えるまちづくり

- ①学校教育の充実
- ◇中学校3年生のCEFR A1レベル相当（英語検定3級程度）以上の生徒の割合
45.6%（R5）⇒55.6%（R11）
- ◇朝食を毎日食べている児童・生徒の割合
80.8%（R5）⇒85.0%（R11）

3 誰もが生きがいを持って活躍できるまちの創生 03

=数値目標=

- ◆人口1,000人当たりの15歳から64歳までの病気等での死亡率（ケガ、事故を除く）
2.41（R5）⇒1.97（R11）
- ◆市民活動（地域活動）に参加している市民の割合
30.2%（R5）⇒32.4%（R11）

3-1 健康を保ちながら生活できるまちづくり

- ①健康づくりの推進
- ◇生活習慣病死亡率
51.0%（R5）⇒51.0%（R11）
- ◇がん検診を年1回受けている市民の割合
40.5%（R5）⇒50.3%（R11）

3-2 誰もが活躍できる社会の実現

- ①高齢者支援の充実
- ②協働と交流によるまちづくり
- ◇介護認定を受けずに生活している65歳から74歳までの高齢者の割合
95.7%（R5）⇒97.0%（R11）
- ◇福祉活動の市民活動団体の加入者数
1,461人（R5）⇒1,526人（R11）

3-3 心身ともに豊かな暮らしができるまちづくり

- ①生涯学習の推進
- ②スポーツの振興
- ◇生涯学習に取り組んでいる市民の割合
28.7%（R5）⇒36.3%（R11）
- ◇スポーツ活動に親しむ市民の割合
25.5%（R5）⇒32.4%（R11）

4 安心安全で快適なまちの創生 04

=数値目標=

- ◆市内公共交通利用者数（基幹バス、乗合タクシー、運行支援路線バス等）
130,356人（R5）⇒165,700人（R11）
- ◆人口1,000人当たりの交通事故発生件数
2.8件（R5）⇒2.3件（R11）

4-1 快適で暮らしやすいまちづくり

- ①都市整備の推進
- ②持続可能な公共交通網の整備推進
- ③災害に強い強靱なまちづくりの推進
- ◇都市施設（道路、公園、排水路、駅周辺）の満足度
57.0%（R5）⇒57.0%（R11）

- ◇成田空港方面への年間バス利用者数
20,222人（R5）⇒31,025人（R11）

- ◇自主防災組織数
92組織（R5）⇒110組織（R11）

4-2 安心安全に暮らせる環境の整備

- ①生活環境の充実
- ②脱炭素・循環型社会の形成
- ③防犯・交通安全の推進
- ◇生活環境に関する苦情件数
231件（R5）⇒231件（R11）
- ◇山武市の温室効果ガス（CO2）排出量
643千t-CO2（R5）⇒477千t-CO2（R11）
- ◇人口1,000人当たりの刑法犯認知件数
7件（R5）⇒5件（R11）